

数量限定

2025 KAWAI MINI PIANO CHRISTMAS CAMPAIGN

カワイ直営店・カワイミニピアノ公式オンラインショップで
ミニグランドピアノご購入の方におえかきセットをプレゼント♪



2025.11.20 Thu. 9:00
— 2025.12.19 Fri. 12:00

カワイ ミニピアノ 🔍



<https://toys-onlineshop.kawai.co.jp/>

株式会社 河合楽器製作所

〒430-8665 静岡県浜松市中央区寺島町200番地
Tel:053-457-1211 FAX:053-457-1300
URL:<https://www.kawai.co.jp/>



KAWAI

第99期 中間報告書

2025年4月1日～9月30日



© Krzysztof Szlezak/NIFC

証券コード7952

株式会社 河合楽器製作所

株主のみなさまへ

第99期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当中間期の世界経済は、米国の関税政策を巡る不確実性や地政学的リスクが残る中、地域間で回復の度合いに差が生じました。

当社グループを取り巻く経営環境としては、金属事業の自動車関連部品の受注回復などがありました一方、楽器教育事業において、中国における双減政策や経済状況の低迷に伴う鍵盤楽器需要の低下が継続しており、欧州においても市中在庫の増加により価格競争が激化するなど、鍵盤楽器販売の回復のペースは想定を下回る結果となりました。

このような環境のもと、当社グループは第8次中期経営計画「KAWAI十年の計」(2026年3月期から2035年3月期)で掲げた「鍵盤楽器成長戦略」を重点的に取り組んでおります。

またこのような中、10月に開催された「第19回ショパン国際ピアノコンクール」におきまして、ピアノセレクションにおいて84名のコンテストのうち21名(選択率25%)が当社フルコンサートピアノ『SK-EX』を選択し、さらにそのうち3名が入賞を果たすという大きなトピックがありました。世界最高峰の舞台で多くの若手ピアニストに選ばれたことは、当社ブランドが世界で高く評価されている証であり、ブランド価値の向上につながっています。

今後も国内外とも厳しい経営環境が予想されますが、当社は引き続き100年ブランドの確立に向け、企業価値・ブランド力の向上と持続的な成長に取り組み、株主の皆様への還元に努めてまいります。

なお、従来どおり、配当につきましては、期末1回の配当を基本方針とさせていただきます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月
代表取締役社長

河合 健太郎



事業の概況

当社グループは、第8次中期経営計画「KAWAI十年の計」(2026年3月期から2035年3月期)で掲げた「鍵盤楽器成長戦略」を重点的に取り組んでおります。

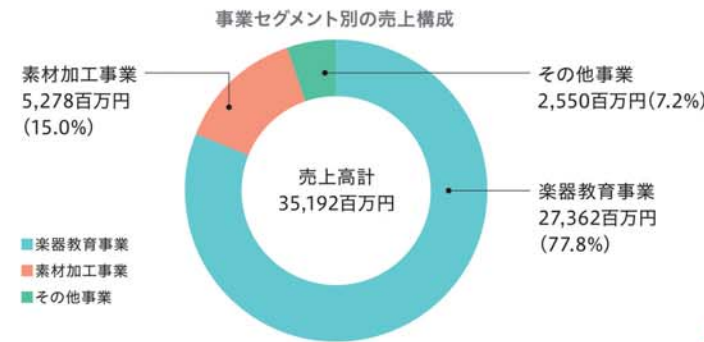
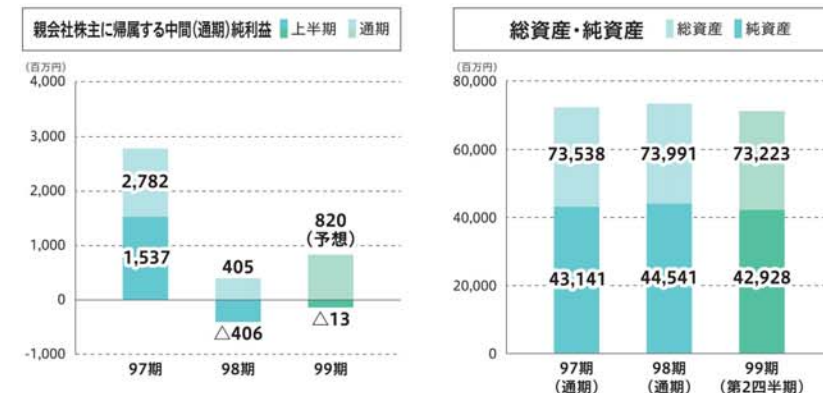
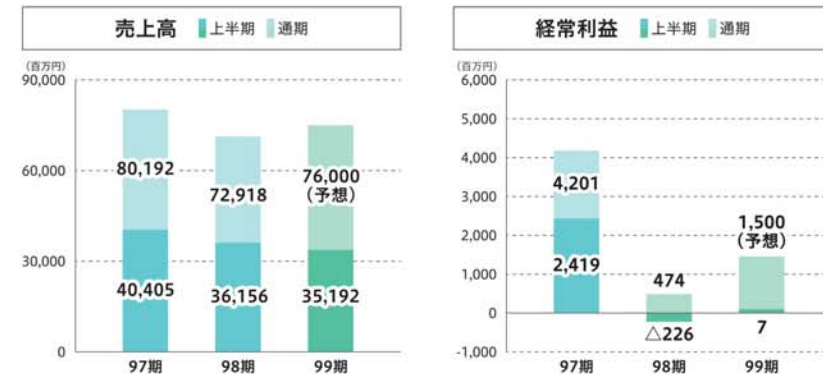
その一環として、デジタルマーケティングの強化、EC市場を含めたディーラー開拓や新規直営店展開による販売チャネルの拡充、および製品戦略を推進しております。製品戦略としては、ハイブリッドピアノ「NOVUSシリーズ」において、新開発した響板スピーカーを搭載し、よりアコースティックに迫る演奏体験を実現するアップグレード機種『NOVUS NV12』および『NOVUS NV6』を9月に発売しました。

また、高品位なピアノ性能と操作性を両立させ、日常の暮らしに調和するデザインを採用した電子ピアノの新ラインアップ「CX」として、エントリーモデル『CX302』『CX202』『CX102』を同月に発売しました。これらの施策を通じて、ブランド認知度向上と早期の売上拡大を図ってまいります。

【営業成績】

売上高は35,192百万円(前年同期比964百万円減)、営業損失は415百万円(前年同期比193百万円悪化)、経常利益は7百万円(前年同期比234百万円増益)、親会社株主に帰属する中間純損失は13百万円(前年同期比392百万円改善)となりました。

業績ハイライト



各事業セグメントの概況

楽器教育事業

楽器教育事業は、認知度向上をはじめとした各施策の効果が現れるものの、双減政策の影響が続く中国や、物価高の影響を受けて消費者マインドが悪化した欧米で販売量が減少、また国内における音楽教室及び体育教室の生徒減少などにより、売上高は27,362百万円(前年同期比 2,020百万円減)となり、営業損失は 853百万円(前年同期比 206百万円悪化)となりました。



Shigeru Kawai
グランドピアノ

素材加工事業

素材加工事業は、半導体需要が増えた金属事業や、防音室の販売が好調な音響事業などの影響により、売上高は 5,278百万円(前年同期比 315百万円増)となった一方、材料価格の高騰及び商品構成の変動により営業利益は 403百万円(前年同期比 37百万円減益)となりました。



その他事業

その他事業は、医療機関向けIT機器販売の受注増加などにより、売上高は 2,550百万円(前年同期比 740百万円増)となり、営業利益は 64百万円(前年同期比 45百万円増益)となりました。



トピックス

第19回ショパン国際ピアノ・コンクールにて カワイフルコンサートピアノ『SK-EX』を弾いた3名が入賞しました。



10月2日から23日に「第19回ショパン国際ピアノコンクール」がポーランドで開催されました。第1ステージでは84名中21名、入賞者8名のうち3名がカワイフルコンサートピアノ『SK-EX』を選びました。

第3位 ズートン・ワンさん (中国)

カワイの音色はとても繊細で、弾くたびにワクワクしたんです。私の選曲を考えると、高音域にもっと輝きが必要で、低音域にはただ大きいだけでなく、もっと深みが必要でした。“キャラクター”がないといけなかったんです。また、高音域はただの輝きのある音色だけではなく、もっと軽やかさ、楽しさ、そして明確な音の区切りや豊かな表情が欲しかったです。それらを全て引き出せる可能性があったのは、このピアノだけだと感じました。

第3位 ズートン・ワンさん (中国)



第5位 ピオトル・アレクセヴィチさん (ポーランド)



第5位 ヴィンセント・オンさん (マレーシア)



第5回Shigeru Kawai 国際ピアノコンクールが開催されました。



8月2日に、渋谷区文化総合センター大和田「さくらホール」で第5回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクールを開催し、スペインのギジェルモ・エルナンデス・パロカル(Guillermo HERNANDEZ BARROCAL)さんが第1位を受賞しました。

5回目となる今回は、世界22の国と地域から324名のエントリーがありました。今後も次世代を担うピアニストを世界各地から発掘・育成するとともに、国際交流の推進や世界の音楽文化の振興を今後も目指してまいります。

第1位 ギジェルモ・エルナンデス・パロカルさん (スペイン)

練習場所やピアノも用意されており、こんなに状態のよい楽器が揃っている場所はほとんどありません。ホテルでは他の出場者と毎日のように一緒に朝食をとり、音楽や人生について語り合うこともできました。日本でのこのコンペティションの思い出は、ずっと大切にします。

私は「Shigeru Kawai」を信頼しています。天候や会場に左右されず、どこでも安定した音を出せる。まるで旧友のように親しみやすい存在です。そして音色、特に甘くて優しい音が大好きです。高音は非常に特徴的で、ブランドの象徴的なサウンドです。



製品情報

楽器店大賞2025鍵盤楽器部門にて電子ピアノCX302が大賞受賞



(左)一般社団法人全国楽器協会 中田卓也 会長
(右)株式会社河合楽器製作所 電子楽器事業部長 鳥居克彦



電子ピアノ『CX302』(Lomiy)

一般社団法人全国楽器協会が主催する「楽器店大賞2025」において、“全国の楽器店員が薦める今年の楽器”の「鍵盤楽器部門」で、電子ピアノCX302が大賞を受賞。CX302は「初めての“好き”をつくるピアノ」、愛称「Lomiy」の一員として親しまれており、今回の楽器店大賞では「初めて手にするならこの一台」として高く評価いただけました。

ハイブリッドピアノ『NOVUS NV12』『NOVUS NV6』を発売

9月18日、ハイブリッドピアノ「NOVUSシリーズ」の新製品『NOVUS NV12』『NOVUS NV6』を発売しました。

新製品では、最新の音源システム・音響技術を搭載したほか、スマートフォンやタブレットとの連携機能を向上させました。



NOVUS NV12



NOVUS NV6

環境への取り組み

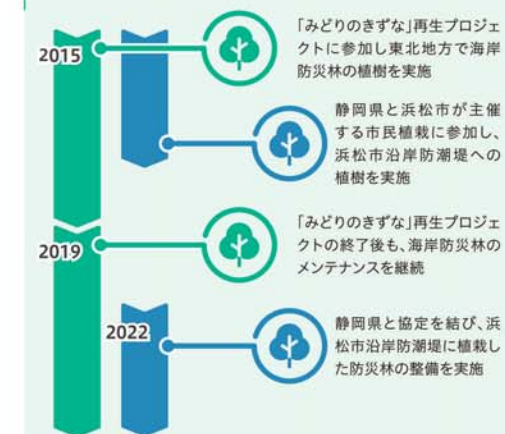
東北地方にて樹木のメンテナンスを実施しました。



カワイの森育成会は、2007年から毎年インドネシアでの植林を実施しています。国内では、2015年より、東日本大震災の津波により流失した海岸防災林の再生を目指す林野庁の「『みどりのきずな』再生プロジェクト」に参加し、海岸防災林の植樹や保育に取り組んできました。2019年のプロジェクト終了後も、海岸防災林のメンテナンスを継続しています。

2025年8月には、石巻地区森林組合の協力のもと、宮城県東松島市の海岸防災林で除草作業を実施しました。草刈り機を用いた「下刈」と、鎌による手作業の「篤取り」により、防災林はすっきりと整備され、見通しがよくなりました。今後も、植林活動・環境保全活動を通じて、地球環境の保全に努めると共に、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

国内での主な植林活動・環境保全活動



決算情報 / 会社概況 (2025年9月30日現在)

連結貸借対照表(要旨)

(百万円)

科目	当上半期 '25.9.30 現在	前期 '25.3.31 現在
(資産の部)		
流動資産	47,019	48,518
固定資産	26,204	25,472
有形固定資産	14,966	15,008
無形固定資産	454	492
投資その他の資産	10,783	9,972
資産合計	73,223	73,991
(負債の部)		
流動負債	17,221	17,475
固定負債	13,073	11,973
負債合計	30,295	29,449
(純資産の部)		
株主資本	36,171	36,997
資本金	7,122	7,122
資本剰余金	1,294	1,294
利益剰余金	28,722	29,556
自己株式	△ 967	△ 976
その他の包括利益累計額	6,756	7,544
純資産合計	42,928	44,541
負債及び純資産合計	73,223	73,991

連結損益計算書(要旨)

(百万円)

科目	当上半期 '25.4.1~'25.9.30	前上半期 '24.4.1~'24.9.30
売上高	35,192	36,156
売上原価	26,505	27,313
売上総利益	8,686	8,842
販売費及び一般管理費	9,102	9,065
営業損失(△)	△ 415	△ 222
営業外収益	616	183
営業外費用	192	187
経常利益又は損失(△)	7	△ 226
特別利益	5	5
特別損失	16	22
税金等調整前中間純損失(△)	△ 2	△ 244
法人税等	10	158
中間純損失(△)	△ 13	△ 402
非支配株主に帰属する中間純利益	—	3
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△ 13	△ 406

会社の概要

商号	株式会社河合楽器製作所 [英文表記] KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MANUFACTURING CO.,LTD.
創立	1927(昭和 2)年8月 9日
設立	1951(昭和26)年5月15日
資本金	7,122百万円
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
主な事業	楽器の製造仕入並びに販売 音楽教室・体育教室の運営 金属加工品・木工加工品の製造、仕入 並びに販売
従業員数	連結 2,902名、単体 1,325名
事業所	
本社	〒430-8665 静岡県浜松市中央区寺島町200番地
工場	[国内] 竜洋工場(静岡県磐田市)など [海外] インドネシア、中国
営業拠点	[国内] 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡など [海外] アメリカ、ドイツ、中国など

役員

代表取締役社長	河合健太郎	常勤監査役	西尾正由紀
取締役副社長 執行役員	牛尾 浩	常勤監査役	牧田春光
専務取締役 執行役員	箕輪 匡文	社外監査役	田畑隆久
常務取締役 執行役員	森 直樹	社外監査役	水野進一
社外取締役	後藤康雄	執行役員	八木正樹
社外取締役	村松奈緒美	執行役員	櫻井可彦
		執行役員	長谷川明洋
		執行役員	出羽正二
		執行役員	三輪真一郎
		執行役員	田尻澄夫

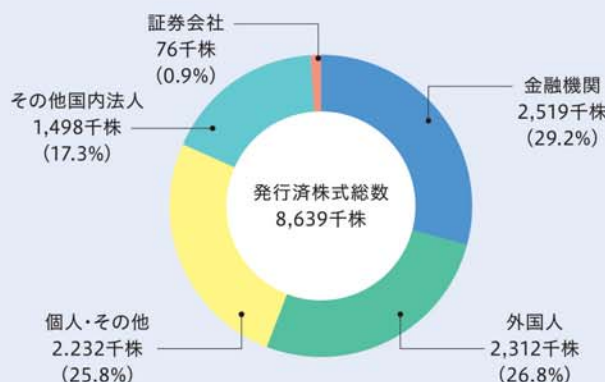
株式状況 / 株主メモ

株式の状況

- 発行可能株式総数 34,200千株
- 発行済株式の総数 8,639千株
(自己株式372,041株を除く)
- 株主数 5,785名
- 主要株主

株主名	株式数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	974
HSBC BROKING SEC.(ASIA)	810
株式会社河合社団	477
住友不動産株式会社	441
河合楽器取引先持株会	415
カワイ従業員持株会	337
明治安田生命保険相互会社	300
株式会社学研ホールディングス	278
東京海上日動火災保険株式会社	275
共栄火災海上保険株式会社	225

5. 株主構成



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 但し、電子公告によることができない やむを得ない事由が生じた場合は 日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載アドレス https://www.kawai.co.jp/ir

<お問合せ先>

住所・氏名変更・相続 ・単元未満株式の買取など	口座を開設されている証券会社等 または 〒138-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル ☎0120-782-031 受付時間:午前9時~午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)
支払期間経過後の配当金 ・各種証明書の発行など	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル ☎0120-782-031 受付時間:午前9時~午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)
書面交付請求に関する お手続き	口座を開設されている証券会社等 または 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 専用フリーダイヤル ☎0120-533-600 受付時間:午前9時~午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)